

まち普請 第4回 検討会 ~内海コーディネーター紹介と検討~

日時 H19.8.1 (水) 13:00~15:00 場所 今宿ケアプラザ

出席者 (コーディネーター) 内海 (市役所) 肥山、吉原 (区役所) 福野
(今コミ) 藤本、長野、西田、青木、木村、伊原、片田、小笠原、徳留、飯村、
村松

1. 内海さんの紹介、各メンバーの紹介

2. 報告

- 助成金を7月27日申請した。8月のはじめには、OKされる予定
- 今日(8月1日)午前、子どもワーキングを開催した。10名参加。いろいろのアイデアがだされた
- 次回8月7日(火)10:00~の予定(現地見学、森を含めたマップを作りそのマップに書き入れたらどうだろうか)
- 子どもたちは動物に興味がある
- 子どもたちの提案を「まち普請」にどう活かしていくかが重要
また、コミュニティガーデンにも今後大いに活かしていくものとする

3. 東急の森の件

- 木村さん東急と接触した。基本的に今コミの利用はOK
- 東急側は横浜市へ寄付したいと希望している。横浜市と調整中(税金の減免方法も含めて検討する)
- 今後、使えると言う前提で「まち普請」に何を提案するか検討していく
- 「ふれあいの森」のように上手いネーミングが必要
- 自治会と共同で提案するか
- ホタルの生息を考える

4. ビオトープの件

- 水をどこからとるかが問題
道路からとる(浄化が問題)。森からとる。フェンスに樋をつける。森からしみ
せる水を利用する。
- 井戸を検討する
ボーリングしてみるか。(木村さんが瀬戸さんに打診してみる)
- 場所
奥の場所は、狭いので今の果樹園で検討してみる(果樹園は移す)
- 雨水タンクは大雨の時あふれるので大きなものが必要
市販の雨水タンクにするか、何か一工夫してみる
- オーバーフローした水の処分を考えておく

- ・隣家の承諾が必要
- * 行政からアドバイス：井戸を掘る場合とビ'オトープの大きさにより地権者（横浜市）に再度了解を得る必要有。青写真が出た時申し出てほしい*

5. ハイブリッド発電の件

- ・目的が発電か他のものかはっきりしておく必要あり
(自然エネルギーを利用することにより地域の環境意識を高める。防犯に役立たせる。子どもの体験学習)
- ・体験学習として近くの学校とタイアップして学校の授業の一環に組み入れてもらうよう働きかける
- ・地域の環境学習として啓蒙していく
- ・住民債を発行し地域住民と一緒に進めていったらベター

（書記 村松）

次回 8月25日（土）15:00～17:00 今宿ケアプラザ